

# 子どもの心の叫びを

## 受けとめてください

### 児童虐待から子どもを守るために

#### 虐待から

##### 子どもを守る

児童虐待とは、親などが18歳未満の子どもの体に危害を加えたり、子どもの養育を行わず、子どもの体や心に傷をつけ、健やかな成長に悪影響を与えることをいいます。

子どもにとって、虐待を受けることは大きな問題であり、早急な対応が必要です。

そこで、市民の皆さんにも虐待について知っていただき、市民ぐるみで子どもを守っていくため、皆さんから寄せられたご質問にお答えします。

#### Qどんなことを

##### 虐待っていうの？

A児童虐待防止法では、次の4つが虐待とされています。

##### ①身体的虐待

殴る、蹴る、タバコの火

##### ②性的虐待

児童にわいせつな行為をすること、またはわいせつな行為をさせることなど

##### ③育児放棄

児童に食べ物を与えなかつたり、長時間放置するなど、子どもの育児をしないこと

##### ④心理的虐待

子どもを無視する。罵声を浴びせたりなじる。また、子どもの前でDV(配偶者からの暴力)を行うなど、被害が間接的なものも含まれる。

##### Qなぜ虐待が起こるの？

A虐待はさまざま要因が複雑に絡んで起こります。

を押し付ける、冬の寒いときに外に閉め出すなど

##### ①身体的虐待

児童にわいせつな行為をすること、またはわいせつな行為をさせることなど

##### ③育児放棄

児童に食べ物を与えなかつたり、長時間放置するなど、子どもの育児をしないこと

##### ④心理的虐待

子どもを無視する。罵声を浴びせたりなじる。また、子どもの前でDV(配偶者からの暴力)を行うなど、被害が間接的なものも含まれる。

##### Qなぜ虐待が起こるの？

A虐待はさまざま要因が複雑に絡んで起こります。

主な要因は、親が虐待を受けた過去がある・友だちや話し相手がいない・夫婦の不和・地域社会からの孤立・育児のストレスなどがあげられます。虐待を未然に防ぐためにも、悩みを抱えている人は、まず相談することが大切です。



##### Q虐待に気づくために気を

つけることはありますか？

A虐待に気づくためには次の点に留意してください

①いつでも、どこでも、誰

でも虐待に遭遇する可能性があります。

②虐待かどうかはつきりしなくても、「何か変だな」と感じたら、まず行動を起こしましょう。

③子どもの表情や態度など、普段と違う子どもの変化を的確に捉えることが必要です。



##### Q「虐待かな？」と思ったら

どうしたらいいの？

A子どもは心でSOSを発信しています。虐待かどうかご自身で判断するのではなく、まず子育て支援課までお電話ください。それが子どもを救う第一歩になります。

##### Q連絡したらどのような対応

してくれるの？

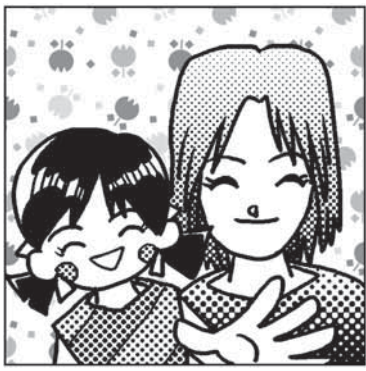
A笠岡市では、児童相談所・警察署・医師会など関係す

る15団体で児童虐待防止ネットワーク協議会を設置しています。そこで連絡を取り合い、子どもを守るための最善の方法をとります。この協議会は、プライバシーを厳守しますので、ご安心ください。

##### Q虐待をしてしまう親も

悩んでいるのですが？

A育児の悩みやストレスで子どもに手をあげて、後で後悔する親もいます。子育てで悩んだときは、一人で考えないで、気軽にご相談ください。



##### 連絡・問合せは

子育て支援課

☎21-32

子育てホットライン

☎5910まで